

京都先端科学大学「京學堂」

活動地域: 右京区、宕陰地区 活動時期: 平成 27 年 4 月~

発表団体名: 京都先端科学大学経営学部 学生チャレンジショップ [京學堂]



活動内容

本事業の対象地域である宕陰地区は、美しい自然環境や景観に恵まれている一方で少子高齢化が進み、後継者不足、地域コミュニティの維持等が深刻な課題となっている。このプロジェクトは、まず学生自身が宕陰地区の魅力と課題を認識し、地域の人達と一緒に何ができるか考えていくことをテーマとしている。現在はこの地域でリンゴが栽培されていることに着目し、この地域の魅力を学生の立場から発信していくことを目指している。具体的な活動としては、宕陰地域でのボランティア活動、太秦キャンパスにある常設店舗での商品販売、学内外でのイベントを利用した PR 活動、企業の方と連携した新商品開発などがある。

これまでの取組の成果・活動するうえで 工夫した点

これまで宕陰地区の特産品を京學堂や外部出店による販売を通じて、地域のPR活動に貢献してきた。また、太秦キャンパスにおいて毎年宕陰DAYを開催し、越畑地区にあるフレンドパークまつばらからスタッフにお越しいただき、名物の手打ちそばを大学の近隣住民の方に楽しんでいただき、同時に特産品販売を行っている。

さらに越畑地域でリンゴが栽培されていることに 着目し、これまで廃棄されていた摘果果実を活か す方法を考えてきた。現在リンゴの漬物が試作の 最終段階にあり、最終的な商品化に向けて準備を 進めている。

関連 WEB サイト:

京學堂ホームページ https://kvogakudo.net/

連携メンバー及び役割

経済経営学部	授業の一環として学生チャレンジショップ「京學堂」の
教員チーム	運営を行っており経済経営学部教授がサポートを行う
授産施設	第三かめおか、あじさい園、かしの木学園などの授産
	施設連携を行い商品開発など積極的に行う
バイオ環境学部	地域や商品開発に関して連携を行う
外部出店	京都ファミリーやイオン、MOMO テラスなどに外部出
	店を行い宕陰地区などの知名度向上を行う
越畑農事組合	越畑で収穫されるフルーツの提供
宕陰自治連合会	樒原を中心とした宕陰特産物の提供
(有)弘悦	胡麻にある民間企業。今年度から摘果果実の商品開
	発に携わっている。

今後の課題と目標

今後の課題

今年度は高齢化により収穫が放棄されていたゆずの有 効活用を考えていきたい。来年度は協力団体である弘 悦さんや授産施設の方と協力し、摘果リンゴの利用方 法や摘粒ブドウの活用方法についても検討する予定で ある。

目標

活動の中心である岩陰地区で収穫できるフルーツを使った新商品の開発。また地域の人のふれあいの機会を増やし地域の人たちに必要と思われることである。



